


I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立むつ養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input checked="" type="checkbox"/> 総合的な学習(探究)の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他()		
	単元(題材)名	交流について勉強しよう		
	単元(題材)の目標	・今年度の交流校三校の生徒会、児童会役員のメンバーを知る。 ・今年度の交流行事を確認する。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	中学	部	2 年 1 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	・知的障害を有する生徒1名である。 ・生徒会副会長である。 ・発音が不明瞭であるが、教師の話聞いて活動内容がわかり、自分の役割は責任をもって果たすことができる。		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	プロジェクター		
	使用したアプリケーションの名称	パワーポイント		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	視覚的に情報を示し、生徒の興味・関心を高め、記憶に残すためである。		
活用の状況と支援	○活用場面 ・三校交流学習事前指導 ○行った支援 ・パワーポイントに写真の画像を付加した。 ○生徒の様子・変容 ・昨年度の活動の様子写真を入れたことで、三校交流ではどんな交流があるのか思い出し、調印式で行う具体的な内容を確認することができ、しおりにまとめることができた。 ・近川中学校や奥内小学校の児童生徒に会いたいという気持ちをもつことができた。			